

**【議会報告会】**

○天白川への不法投棄が多い。パトロールは行われているのか疑問に思う。

⇒議員 天白川の不法投棄対策については議論していないため、ご意見として承る。

○ふるさと納税について、寄附受入額と市外への寄附額の収支差が6億円もマイナスになっていることを初めて知った。このことについて、貴重な税金が市外へ流れていることを広報するべきと考えるがどうか。

⇒議員 本市にとっては税金が市外に流れているという現状であり、今回の予算はその状況を少しでも補えるよう、寄附受入額を増やすべく新たなポータルサイトに掲載するものである。マイナスになっている現状についても市民に伝えていきたいと考えている。

○四日市市営住宅条例の一部改正について、例えば、配偶者間でのDVがその子にも及ぶような場合、被害を受けている親子と一緒に市営住宅に入居することは可能なのか。

⇒議員 そのような場合の親子での入居は従来より可能である。

○訪問型サービスB事業費、通所型サービスB事業費、ふれあいいきいきサロン推進事業費、認知症総合支援事業費の積算根拠となっている感染症対策物品想定単価は市場価格に比べてかなり高額であり、NPOで活動する自分にとっては羨ましいと思えるほどである。

⇒議員 十分にカバーできるよう想定単価を高めに見積もっていることをご理解いただきたい。

**【シティ・ミーティング】**

《テーマ：四日市市政全般について》

○ウクライナ、ロシアの問題から、ミサイルを撃ち込まれたらどうするのか。四日市市は、本当に市民の衣食住の安全を保障する気があるのか。

⇒議員 ご提案いただいた内容は、国家としてどうしていくべきかという視点であると捉えている。どのように国民の生命、財産を守っていくのかというところは他山の石にせ

ず、真剣に議論をしていくべきと考えている。

○まちなかの次世代モビリティ実証実験において、自動運転車両の検証に国産車を使用しなかったのはなぜか。

⇒議員 検討会が立ち上がった段階ではトヨタ社製の車を使用することを想定していたが、当該車種が東京パラリンピックの選手村内で交通事故を起こしてしまった影響により、急遽フランスのNAVYA社製のものを採用したという経緯がある。初めから国産車の採用を検討していなかった訳ではないことをご理解いただきたい。

○先日、四日市市の水道が民営化されるというチラシをもらった。上下水道局に民営化のことを尋ねても「知らない」と言われた。民営化するならきちんと広報すべきである。

⇒議員 現時点で四日市市が水道事業を民営化するという話はない。

○新聞掲載は議員活動を市民に広く伝える手段として非常に有効と考えるため、広報媒体として活用してはどうか。

⇒議員 新聞掲載は各新聞社の判断になるため、我々議員としては掲載されるよう精進していくしかないと考える。

○城山公園内の大きな石碑が砂地に建っている。補強はしてもらったが、危険である。また、公園内の樹木が弱っており、樹医に診てもらうなど適切に管理してほしい。また、家の隣の空き地に雑草が茂り虫が湧いて迷惑している。

⇒議員 ご意見として承る。また、空き地については、私有地であるなら市から指導はできないのでご理解いただきたい。

○自治会の管理する掲示板が機能していないのを多く目にするが、市は現状を把握しているのか。使用状況を調査し、改善することを求める。

⇒議員 ご意見として承り、担当部署である市民生活部に伝える。

○5月23日の議員説明会では、近鉄四日市駅周辺等整備事業について説明があったそうだが、当該事業は国が75億円、市が125億円を負担すると聞く。どんな説明があったのか。  
⇒議員 ご質問いただいた費用は国の直轄事業であるバスタ事業を含む事業費の内訳である。現在、四日市市では、中心市街地活性化として中央通りでの自動運転の実証実験や、JR四日市駅周辺や四日市港のにぎわいの創出など複数の事業が同時進行していることについて説明があった。

○学習評価はどのように行われているのか。子どもたちのやる気を引き出すために努力点を設けてはどうか。

○道徳教育では何が人間にとって最も大切であると教えているのか。

○タブレット端末の導入は学習が効率的になる一方で問題解決能力が発達しない恐れがあるのではないか。

○青空教室や社会見学は現在も行われているのか

⇒議員 教育委員会に確認の上、後日回答する。

(回答内容)

- ・学習評価は「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の三観点で評価を行っており、児童生徒の意欲については、「主体的に学習に取り組む態度」において評価している。児童生徒の学習の結果のみに目を向けるのではなく、学習したことの意義や価値を実感できるように、児童生徒のよい点や進歩の状況などを積極的に評価し、伝えることにより意欲を引き出している。
- ・道徳教育は「特別の教科 道徳」を要として、自己の生き方を考え、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことを目標とし、自立心や自律性、生命を尊重する心、他者を思いやる心の育成を大切にして指導している。
- ・ICT機器は、自分の考えを整理したり、友だちと意見の共有や交流を行ったり、インターネットの中で情報を取捨選択したりするなど、問題解決学習の過程においても有効なツールとして活用することができる。ICT機器の利点を活かしながら、より効果的でわかりやすい授業づくりに努めている。
- ・日々の授業の中で学校敷地内及び校区内の自然や施設、事業所等を対象とした学習及び見学や体験活動を実施したり、遠足や社会見学、自然教室、修学旅行などの学校行事を実施したりしている。

○近鉄四日市駅前の喫煙所は一応囲ってあるようで、実際は囲えていないので、朝8時ごろは利用者が多くすごい煙である。受動喫煙を防ぐ観点から公共施設ではほとんど禁煙だが、あそこはひどいので改善してほしい。

⇒議員 然るべき対応ができるよう、現地を確認する。

○トイレカーについて今回も一般質問があった。引き続き議会でも普及に取り組んでほしい。また、災害時のごみ集積所が生活区域内に設置されるとのことだが、狭い地域の場合、ボランティアセンターなど災害時の活動拠点との兼ね合いはどうするのか。

⇒議員 ご意見として承る。議会内で共有したい。